

広報がもう

「このまちで、心豊かに住み続けたい」と



思える まちづくり

がまチヨコ



蒲生地区まちづくり協議会 チョコットニュース <https://www.gamoyume.org>

発行者：東近江市 蒲生地区まちづくり協議会・広報企画委員会 住所：東近江市市子川原町461-1・蒲生コミュニティセンター内 TEL / FAX：0748-55-3030

令和3年度 蒲生地区 文化祭



鮮菊展



10月29日～31日
蒲生コミュニティセンター
・あかね文化ホール（ホワイエ）
において文化祭を開催しました。
今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、作品展示のみとなりました。
自治会、各種団体、個人、学校・園等から約660点の出展をいただきました。ありがとうございました。
【蒲生地区文化祭実行委員会】



蒲生地区文化祭会場



蒲生地区

大型（金属性）資源 無料回収のお知らせ



この事業は、自治会連合会の協力を得て、蒲生地区まちづくり協議会が東近江市から委託を受けて行う事業です。家庭で不要となった大型（金属性）資源を回収することで、社会の再資源循環を助け、市民が協働でゴミの減量化に取り組むことを目的としています。

日時：12月11日（土）午前8：30～11：00
場所：蒲生運動公園グラウンド 北側駐車場

回収できるもの

- ◎金属性家庭用品
- ◎バイク・自転車
- ◎農機具（草刈り機・田植え機・トラクター等）
- ◎その他金属類等（トタン・ドラム缶・バッテリー等）



回収できないもの

- 全ての電化製品（テレビ・冷蔵庫・エアコン・洗濯機・掃除機・扇風機・ファンヒーター等）
- パソコン（周辺機器含む）●消火器●ガスボンベ
- 木製家具類●ガラス●自動車部品●業務用製品等

親子の栄養講座

～ 元気は食事から ～

10月29日せせらぎ（東近江市社協蒲生事務所）で、離乳食の時期から幼児食の時期までの保護者を対象に栄養講座を開催しました。

市保健師による骨密度測定や河本栄養士から、「乳幼児期のおやつ（間食）について」お話ししていただきました。離乳食期の間食は食事のひとつであり、食事で取り切れない物をプラスして与えるなら時間や量を決めてほしい。“ぐずったときのお菓子やジュースはやめよう”食事が食べられなくなったり、虫歯になりやすくなるので水分補給は、お茶や水にして下さいと教わりました。また、コロナ渦によりおやつの作成や試食は出来ないの、お土産に手作りの甘酒マフィンをいただき、個別に栄養相談もしていただきました。

健康推進員からは、減塩や野菜を食べる工夫、野菜たっぷりレシピ集の啓発がありました。



おやつについての学習



骨密度測定

蒲生地区まちづくり協議会（ふれあい交流部会）

川合橋のモニュメント「夢の創築」

川合橋北詰に平成5年橋の架け替えに伴い風致的美観の向上から植樹とモニュメントが設けられた。地元有志の皆様により綺麗に手入れをして

頂いています。可愛らしい二つの人形があり、一度ご覧下さい。



蒲生地区まちづくり協議会（広報企画委員会）

ぶらい 近江鉄道 シリーズ ガチャコンに乗って

（近江鉄道全線乗車キャンペーン編）

10月22日～12月12日の金、土、日、祝日の1日限定で、全線乗り放題切符がなんと500円（小人100円）で販売されている。

車内でも購入できる。筆者も利用し、彦根駅で下車。久々に彦根城へ。



天気も良く天守閣からの眺めは最高。でも急な階段にびっくり！



蒲生地区まちづくり協議会（広報企画委員会）

「野謙記 ⑧」

昭和13年11月のある1週間の画家の生活

7日（月）晴

彰一（長男）歯痛のため休校。歯医者へつれてゆく。30号秋の画加筆。

8日（火）晴

彰一帰ってから歯の治療につれてゆく。須田君来る。20号加筆。

9日（水）晴

20号加筆。夕方12号かきはじめる。

10日（木）くもり

朝20号をもって写生にゆく。山畑からかく。（米田）和尚さんこられてしばらくはなしをする。歯医者、彰一とゆく。

11日（金）晴

絵すこし加筆。内池父来る。

12日（土）くもり

随分寒くなった。比良の山にも鈴鹿の山なみにも雪がきた。藤村叔母来る。彰一すこし工合悪し。八日市ゆきやめる。30号加筆。おどり上る、心だ、はだかの心でつきすすめ、すべてほかのことは屁と思へ。

13日（日）雨

つめたい雨がふって気がふさいでしかたがない。20号すこし加筆。夕方、陽がさしてすばらしい二重の虹がふいた。虹の近くを飛ぶ飛行機が白銀の発光体の様にかがやく。実に不思議な美しさである。向って力かぎり努力するのだ。



秋景図 昭和18年頃作

蒲生地区まちづくり協議会
（万葉ロマンの里づくり部会）

新型コロナウイルスと共に暮らす ～正しく恐れよう～

《いまだからこそ摂りたい栄養素》

外に出かけていないから、あまりお腹が減らないなど、食欲が落ちてしまった方や病気に負けないように、免疫力をアップしたい方におすすめの栄養素です。

筋肉をつくるタンパク質と筋肉づくりを助けるビタミン D をバランスよくとることが大切です。また、ビタミンDの活性化には日光浴も必要です。晴れた日は、人との対面での接触を避けながらの散歩もいいですね。

栄養は、貯めておくことができないので、免疫力を高める食品を積極的に毎日の食事で続けてコツコツ摂りましょう。

- ・発酵食品
- ・ビタミン豊富な野菜や果物
- ・にんにくやしょうがなどの薬味



蒲生地区まちづくり協議会（広報企画委員会）

診察・健診・ワクチンの 予約、予約変更受付について

蒲生医療センターでは、従来より、患者さんからの診察・健診・ワクチンの予約、予約変更に関しましては、月～金（平日）14：00～16：00での受付でお願いしてまいりました。午前中は外来診療で多数の患者さんが来院され、問い合わせ電話も集中致します。そのため、患者さんとの行き違い等でトラブルの要因になりかねないと思慮致します。つきましては、トラブル回避・医療安全面からも令和3年12月1日より、再度周知徹底させていただきます。

**診察・健診・ワクチンの予約、予約変更
受付：月～金（平日）14：00～16：00**

【東近江市蒲生医療センター】

わいが屋@せせらぎで楽しいひと時を♪

気軽に立ち寄って、ワイワイガヤガヤ思い思いに過ごせる“みんなの拠り所”『わいが屋@せせらぎ』。蒲生地区のみなさんの「できる」や「得意」を活かした楽しい企画を考えています。今回は乳幼児を対象とした親子で楽しめる企画です！親子で気軽に参加してくださいね♪

10：00～11：30

12/17
（金）

おもちゃ図書館

13：30～15：00

コーヒー
100円



『親子で楽しいひと時を♪』

読み語りやエプロンシアターなどを予定！

場所
問合せ

東近江市社会福祉協議会

蒲生事務所せせらぎ

東近江市市子川原町 676-1

☎ 0748-55-4895 IP 050-5802-2528

再発見

連載 がもうの話

蒲生地区まちづくり協議会
（万葉ロマンの里づくり部会）

101

義仲寺の時雨会に投句した蒲生の俳人

JR 膳所駅の近くに、源平の戦いで死去した源（木曾）義仲を祀る義仲寺がある。この寺は、松尾芭蕉の墓のある寺としても知られる。芭蕉は元禄7（1694）年10月12日に大坂で亡くなったが、遺言により義仲寺に葬られた。その後、京都の僧侶でもある俳人の蝶夢により、芭蕉の忌日に「時雨会」と呼ぶ法要と句会が開かれるようになった。そこに蒲生地区の俳人たちも句を寄せていた。鋳物師の雨洲、なほ女、麻生の不得、新石、大塚の吾人、田井の重塊、玉水、宮井（葛巻）の里童、宮川の素流、遊楽、知足、千々丸などの人々である。

里童は文化11（1814）年から天保5（1834）年にかけて9回、素流・不得は4回、雨洲・吾人・重塊は3回、玉水は2回、なほ女・新石・遊楽・

知足・千々丸は1回、投句している。里童は文化13（1816）年に、他地区の俳人とともに彦根平田の明照寺での連歌へも句を寄せる。このような俳諧熱は、句集の刊行、寺社への発句額の奉納へと結びつく。里童は鋳物師の西誓寺へ奉納された額の判者（作品の優劣を判定する人）として、重塊は田井の天満宮への奉納額の撰者（作品を選び集める人）としても名前が見える。



義仲寺の芭蕉翁墓

FM815 Radio Sweet (FMラジオ・81.5MHzで ON AIR !)

蒲生地区まちづくり協議会 情報番組

Happy Gamo

毎月第2土曜日

午前 11:00~11:30

12月11日(土)放送予定
エコランド部会

■蒲生地区の人口

(令和3年11月1日現在)

人口 : 14,418人(+10)
男性 : 7,125人(+14)
女性 : 7,293人(-4)
世帯数 : 5,386(+8)
※()内は前月比

~ピワマスに魅せられて!~

ふるさと学習講座



あいがもけんぶん塾



藤岡 康弘 氏

10月22日(金)午後7時30分より、蒲生コミュニティセンター・小ホールにおいて、ふるさと学習講座「あいがもけんぶん塾」の令和3年度第5回目が開催され、藤岡康弘さん(滋賀県立琵琶湖博物館特別研究員)を講師に迎え、「琵琶湖固有の魚ピワマスに魅せられて」と題した講義がありました。

日本列島や琵琶湖の地質学的な成り立ち、氷河期と間氷期という気候の周期的な変動などを説明されたうえで、周囲を内湖や水田で囲まれ100mを超える深さをもつという地形的な特徴が、琵琶湖に固有種の魚類が多く生まれた理由であることをわかりやすく話され

ました。また、藤岡さんが情熱を傾けて研究されたピワマスや現在も研究されているホンモロコの生態についての話は、普段私たちが関わることのない世界の話であり、聞くことも見ることも初めてのことばかりでした。

受講された方からは、「琵琶湖ってすごいと改めて感じた」や「貴重な環境を守るための活動が必要と感じられました」など、大変好評でした。

今年度のあいがもけんぶん塾は、この後に新型コロナウイルス緊急事態宣言のため延期となりました。第4回講義を11月28日(日)に予定しております。多くの方の受講をお待ちしています。

【蒲生コミュニティセンター】

蒲生コミセン教室 参加者募集のご案内

教室名	開催日時
●ガリ版年賀状づくり教室 ガリ版で思いを込めた年賀状を一緒に作りませんか。 定員 先着各15名	12月11日(土) 【午前の部】 9時30分~正午 【午後の部】 1時30分~4時
●そば打ち体験教室 新そばの味・香りを楽しみましょう。 持ち帰り用もあります。 定員 各日8名	12月12日(日) 19日(日) 10時~13時 両日とも同じ内容です。どちらかをお選び下さい。
●しめ縄づくり教室 新年への希望を込めてワラから編み、手作りのしめ縄を作りましょう。 定員 先着20名	12月12日(日) 9時30分~ 11時30分

※詳細はチラシ(コミセン窓口、ホームページ)をご確認ください。

あかねっこ子育て情報

《赤ちゃん広場》

1才未満の赤ちゃんと保護者が集う広場を開設しています。身長・体重の計測(※)や日々の困りごとなどを助産師・保健師・保育士に相談できます。

毎回たくさんの親子が参加しています。検温の上保護者の方はマスク着用でお越しください。

お待ちしております。



日時: 12月10日(金)(助産師同席)

(R)1月14日(金)

時間: 10:00~11:30

場所: 蒲生支所3階(つどいの広場)

対象: 1歳未満の赤ちゃん(兄弟の同伴可)

※時間内に来ていただければ計測します。

お問合せは…蒲生子育て支援センター

TEL0748-55-4889

蒲生まち協会員は、蒲生地区に住んでいる一人ひとりが会員です。



HPのQRコード

がまチョコに皆様のご意見・ご感想をお寄せ下さい。

Email: gamomachikyo@e-omi.ne.jp TEL/FAX: 0748-55-3030

←がまチョコのバックナンバーも見られます。

蒲生地区まちづくり協議会(広報企画委員会)